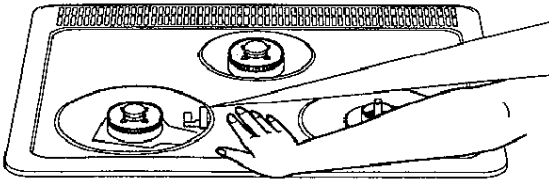
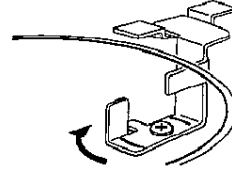


トッププレートの取り付け・取り外し (取り付け後、トッププレートを引き上げて固定しているか確認)

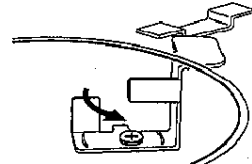
- 1** 左コンロのごとく、しる受け皿を取り、トッププレートの中央を軽く押さえながら



- 2** レバーを回す



<取り外しかた>
「押す」矢印方向



<取り付けかた>
「ロック」矢印方向

トッププレート・しる受け皿・グリル庫内

■ スポンジや布などのやわらかいもので拭き取る (汚れが落ちにくい場合は、台所用中性洗剤と水をかけたクッキングペーパーで汚れを湿らせ、半日置き水洗いする。)

■ 汚れのたびに必ずお手入れをする (汚れたまま放置されますとシミやフッ素コートのはく離の原因となります。)

〔お願い〕 ● フッ素コートは衝撃や高温に弱いので、たわし、ミガキ粉 (クレンザー)、ナイフなどでこすったり、固いものをぶついたり、アルカリ性洗剤や漂白剤を使ったり、鉄板、土鍋などで異常過熱しないでください。傷、はく離の原因となります。また、ごつくの下に傷が付くことがあります。生地はステンレス製ですので万一フッ素コートがはがれても、ご使用上問題ありません。

温度センサー・点火プラグ・炎検出部

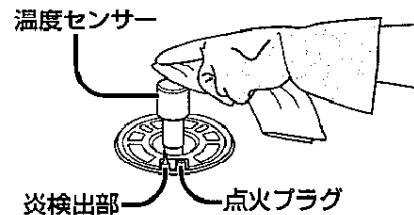
■ 煮こぼれなどの汚れを布で拭き取る (洗剤などは使用しない)

点火プラグ・炎検出部が汚れていると、立消え・着火不良の原因となります。

〔お願い〕

● 汚れを拭き取る際、強い力を加え、傾けないようにしてください。(立消え・着火不良の原因となります。)

■ 温度センサーのすき間に食品カスなどがつまった場合は、ようじのような先の細い物で取り除く (温度センサーを正しく作動させるためです。)



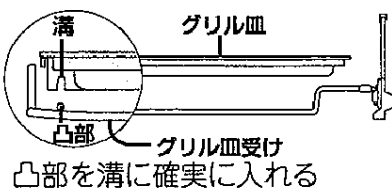
使いかた

ごつく・グリルドア・グリル皿・焼網・グリルドアゴム

■ 使用ごとにスポンジと台所用中性洗剤で丸洗いする

● 取り外してお手入れできます。

グリル皿・グリル皿受けの取り付け



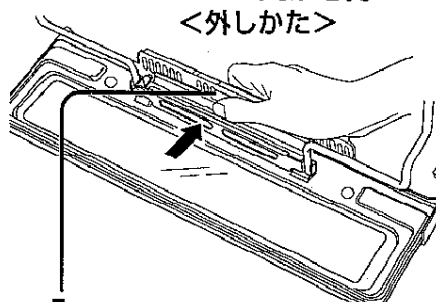
凸部を溝に確実に入れる

皿の前と後
を間違えな
いようにし
てください。

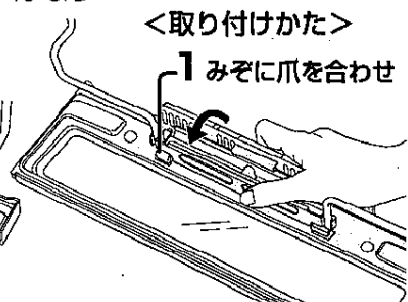


グリルドアの取り外し・取り付け

※左手でグリル皿受けを持って行なう



1 押さえ金具を
押す



2 グリル皿受けをカチっ
と音がするまで起こす